

(中高・教育の基礎的理解に関する科目等)

認定を受けている学部学科等の教育課程及び教員組織 (中高一種免・教育の基礎的理解に関する科目等)							
認定を受けている学部・学科等	人間社会学部 人間社会学部 言語コミュニケーション学部	人間スポーツ学科 スポーツ科学科 英語コミュニケーション学科	入学定員合計 680	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 中27単位、高23単位	2. 認定を受けようとする免許状の種類 中学校一種免許状(保健体育、英語) 高等学校一種免許状(保健体育、英語)		
施行規則に定める科目区分等		単位数	授業科目	単位数		担当教員	履修方法等
科目	各科目に含めることが必要な事項			必	選		
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	4		遠藤 克弥 教授 山崎 真之	中学校免許のみ
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職概論	2			
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		学校経営・制度論	2		(遠藤 克弥 教授) (山崎 真之)	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学 発達心理学	4	4	高砂 未樹 教授 小田切 紀子 教授	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	2		布川 清彦	
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	2		(田部井 潤 教授) (山崎 真之)	
道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 課程に関する科目 指導法及び生徒指導、教育相談	道徳の理論及び指導法	中10高8	道徳教育の理論と実践	2		(田部井 潤 教授) (山崎 真之)	中学校免許のみ
	総合的な学習の時間の指導法		総合的な学習の時間の指導法	2			
	特別活動の指導法		特別活動の理論と方法	2			
	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)		教育方法・技術論	2			
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導	2			
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		教育相談	2			
教育実践に関する科目	教育実習	中5高3	教育実習演習(保健体育)		1	(木原 慎介) (阿部 隆行)	免許種によりどちらか1科目1単位を選択必修。事前事後指導含む。
			教育実習演習(英語)		1	(松林 世志子 教授)	
			教育実習(中・英語、保健体育)		4	(木原 慎介) (山崎 真之)	
			教育実習(高・英語、保健体育)		2	(木原 慎介) (山崎 真之)	
	学校体験活動						中免のみ、又は中・高免取得希望者は必修。
教職実践演習	2	教職実践演習(中・高)	2		(遠藤 克弥 教授) (田部井 潤 教授) (山崎 真之) (木原 慎介)	高免のみ、取得希望者は必修。	
●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)		中39単位 高35単位	●専任教員数(教育の基礎的理解に関する科目等)		5人
		・教員の免許状取得のための選択科目		中6単位 高8単位	●専任教員数(各教科の指導法)		英語2人、保健体育2人
					●必要専任教員数		2人

(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けている学部学科等の教育課程及び教員組織 (中一種免 (保健体育) ・教科及び教科の指導法に関する科目)										
認定を受けている学部・学科等		人間社会学部	人間スポーツ学科	入学定員 230	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位		2. 学 位 学士 (人間スポーツ学)	3. 学位又は学科の分野 体育関係		
施行規則に定める科目区分等			単位数		共通 開設	担当教員	履修方法等			
科目 区分	各科目に含めることが 必要な事項		必	選						
教 科 及 び 開 教 科 の 指 導 法 に 関 す る 科 目	教 科 に 関 す る	体育実技	スポーツ科学実習：ダンス	1		同 (高・保健体育)	(田中 マキ子)	5科目のうち、2科目2単位を選択必修。		
			スポーツ科学実習：柔道初級	1		同 (高・保健体育)				
			スポーツ科学実習：陸上競技	1		同 (高・保健体育)				
			スポーツ科学実習：器械体操	1		同 (高・保健体育)	(高橋 孝徳)			
			スポーツ科学実習：水泳	1		同 (高・保健体育)				
			身体づくり運動 (保体教職)	2		同 (高・保健体育)	(高橋 孝徳) (阿部 隆行)			
			スポーツ科学実習：サッカー初級		1	同 (高・保健体育)	前田 秀樹 教授			
			スポーツ科学実習：バスケットボール		1	同 (高・保健体育)				
			スポーツ科学実習：バレーボール		1	同 (高・保健体育)				
			スポーツ科学実習：ソフトボール		1	同 (高・保健体育)				
			スポーツ科学実習：テニス初級		1	同 (高・保健体育)	(佐藤 直子)			
			スポーツ科学実習：サッカー中級		1	同 (高・保健体育)	(前田 秀樹 教授)			
			指 導 法 に 関 す る	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学 (運動方法学を含む。)	スポーツ心理学	4			他	(三宅 紀子 教授)
	スポーツ運動学	2				同 (高・保健体育)	三好 英次			
	体育史	2				同 (高・保健体育)				
	スポーツ教育学				4	同 (高・保健体育)	田部井 潤 教授			
	スポーツバイオメカニクス				4	同 (高・保健体育)	奥田 功夫 教授			
	スポーツ社会学				4	他	(梶田 美奈子)			
	スポーツビジネスマネジメント				4	同 (高・保健体育)	(梶田 美奈子)			
	開 事 項	生理学 (運動生理学を含む。)			スポーツ生理学	4			同 (高・保健体育)	碓井 外幸 教授
					運動機能解剖学		4		同 (高・保健体育)	赤池 行平
					スポーツ医学		4		同 (高・保健体育)	(碓井 外幸 教授)
			スポーツ栄養学		4	同 (高・保健体育)	(堀川 昭子)			
			体力測定評価		2	同 (高・保健体育)	(碓井 外幸 教授)			
	科 目	衛生学・公衆衛生学	衛生・公衆衛生学	4		同 (高・保健体育)	(堀川 昭子)			
			学校保健 (小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	学校保健	4		同 (高・保健体育)		(木原 慎介)	
				救急・応急処置		2	同 (高・保健体育)		(奥田 功夫 教授)	
目	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	保健体育科教育法 I A	2		同 (高・保健体育)	木原 慎介				
		保健体育科教育法 I B	2		同 (高・保健体育)	(木原 慎介)				
		保健体育科教育法 II A	2		同 (高・保健体育)	(木原 慎介)				
		保健体育科教育法 II B	2		同 (高・保健体育)	(木原 慎介)				
●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)			37 単位	●専任教員数 (合計)		7 人		
		・教員の免許状取得のための選択科目			40 単位	●必要専任教員数 (教科に関する専門的事項)		3 人		

※専任教員数 (合計) には「各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)」の専任教員は含まないこと。

(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織(高一種免(保健体育)・教科及び教科の指導法に関する科目)								
認定を受けようとする学部・学科等	人間社会学部	人間スポーツ学科	入学定員 230	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位		2. 学位 学士(人間スポーツ学)	3. 学位又は学科の分野 体育関係	
施行規則に定める科目区分等		授業科目	単位数		共通開設	担当教員	履修方法等	
科目区分	各科目に含めることが必要な事項		必	選				
教科及び教科の指導法に関する科目	体育実技	スポーツ科学実習：ダンス	1		同 (中・保健体育)	(田中 マキ子)	5科目のうち、2科目2単位を選択必修	
		スポーツ科学実習：柔道初級	1		同 (中・保健体育)			
		スポーツ科学実習：陸上競技	1		同 (中・保健体育)			
		スポーツ科学実習：器械体操	1		同 (中・保健体育)	(高橋 孝徳)		
		スポーツ科学実習：水泳	1		同 (中・保健体育)			
		身体づくり運動(保体教職)	2		同 (中・保健体育)	(高橋 孝徳) (阿部 隆行)		
		スポーツ科学実習：バスケットボール		1	同 (中・保健体育)			
		スポーツ科学実習：サッカー初級		1	同 (中・保健体育)	前田 秀樹 教授		
		スポーツ科学実習：バレーボール		1	同 (中・保健体育)			
		スポーツ科学実習：ソフトボール		1	同 (中・保健体育)			
		スポーツ科学実習：テニス初級		1	同 (中・保健体育)	(佐藤 直子)		
		スポーツ科学実習：サッカー中級		1	同 (中・保健体育)	(前田 秀樹 教授)		
		「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学(運動方法学を含む。)	スポーツ心理学	4		他		(三宅 紀子 教授)
			スポーツ運動学	2		同 (中・保健体育)		三好 英次
	体育史		2		同 (中・保健体育)			
	スポーツ教育学			4	同 (中・保健体育)	田部井 潤 教授		
	スポーツバイオメカニクス			4	同 (中・保健体育)	奥田 功夫 教授		
	スポーツ社会学			4	他	(梶田 美奈子)		
	生理学(運動生理学を含む。)	スポーツビジネスマネジメント		4	同 (中・保健体育)	(梶田 美奈子)		
		スポーツ生理学	4		同 (中・保健体育)	碓井 外幸 教授		
		運動機能解剖学		4	同 (中・保健体育)	赤池 行平		
		スポーツ医学		4	同 (中・保健体育)	(碓井 外幸 教授)		
		スポーツ栄養学		4	同 (中・保健体育)	(堀川 昭子)		
		体力測定評価		2	同 (中・保健体育)	(碓井 外幸 教授)		
衛生学・公衆衛生学	運動処方論		4	同 (中・保健体育)	(碓井 外幸 教授)			
	衛生学・公衆衛生学	4		同 (中・保健体育)	(堀川 昭子)			
	学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	4		同 (中・保健体育)	(木原 慎介)			
各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	救急・応急処置		2	同 (中・保健体育)	(奥田 功夫 教授)			
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目							
	保健体育科教育法ⅠA		2	同 (中・保健体育)	木原 慎介			
	保健体育科教育法ⅠB		2	同 (中・保健体育)	(木原 慎介)			
●単位数	保健体育科教育法ⅡA		2	同 (中・保健体育)	(木原 慎介)	I AB又はII ABの組み合わせで4単位修得		
	保健体育科教育法ⅡB		2	同 (中・保健体育)	(木原 慎介)			
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む) ・教員の免許状取得のための選択科目				3 3単位 4 4単位	●専任教員数(合計) 7人 ●必要専任教員数(教科に関する専門的事項) 3人			

※専任教員数(合計)には「各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)」の専任教員は含まないこと。

(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けている学部学科等の教育課程及び教員組織 (中一種免 (保健体育) ・教科及び教科の指導法に関する科目)											
認定を受けている学部・学科等		人間社会学部	スポーツ科学科	入学定員 200	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位		2. 学 位 学士 (スポーツ科学)	3. 学位又は学科の分野 体育関係			
施行規則に定める科目区分等			単位数		共通 開設	担当教員	履修方法等				
科目 区分	各科目に含めることが 必要な事項		必	選							
教 科 及 び 関 連 す る 指 導 法 に 関 す る 科 目	教 科 に 関 す る	体育実技	スポーツ科学実習：ダンス	1		同 (高・保健体育)	(田中 マキ子)	5科目のうち、2 科目2単位を選 択必修。			
			スポーツ科学実習：柔道初級	1		同 (高・保健体育)					
			スポーツ科学実習：陸上競技	1		同 (高・保健体育)					
			スポーツ科学実習：器械体操	1		同 (高・保健体育)	高橋 孝徳				
			スポーツ科学実習：水泳	1		同 (高・保健体育)					
			身体づくり運動 (保体教職)	2		同 (高・保健体育)	(高橋 孝徳) (阿部 隆行)				
			スポーツ科学実習：サッカー初級		1	同 (高・保健体育)	(前田 秀樹 教授)				
			スポーツ科学実習：バスケットボール		1	同 (高・保健体育)					
			スポーツ科学実習：バレーボール		1	同 (高・保健体育)					
			スポーツ科学実習：ソフトボール		1	同 (高・保健体育)					
			スポーツ科学実習：テニス初級		1	同 (高・保健体育)	佐藤 直子				
			スポーツ科学実習：サッカー中級		1	同 (高・保健体育)	(前田 秀樹 教授)				
			スポーツ科学実習：柔道上級		1	同 (高・保健体育)					
	スポーツ科学実習：テニス上級		1	同 (高・保健体育)	(佐藤 直子)						
	指 導 法 に 関 す る	専 門 的 事 項	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学 (運動方法学を含む。)	健康心理学	2		同 (高・保健体育)	三宅 紀子 教授	学科間共通専門科目		
				運動トレーニング基礎理論	4		同 (高・保健体育)	麓 正樹			
				体育史		2	同 (高・保健体育)				
				スポーツ法学	2		同 (高・保健体育)				
				メンタルトレーニング論		2	同 (高・保健体育)	(三宅 紀子 教授)			
				メンタルトレーニング演習		2	同 (高・保健体育)	(三宅 紀子 教授)			
スポーツ社会学					4	他	梶田 美奈子				
スポーツ経営学					2	同 (高・保健体育)	上代 圭子				
事 項				衛生学・公衆衛生学	解剖生理学	健康教育学栄養学		4		同 (高・保健体育)	堀川 昭子
						アスレティックリハビリテーション論		2		同 (高・保健体育)	(奥田 功夫 教授)
	スポーツ生理学実習		2			同 (高・保健体育)	(麓 正樹)				
	衛生学・公衆衛生学	衛生・公衆衛生学	4			同 (高・保健体育)	(堀川 昭子)				
科 目	各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	学校保健 (小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	学校安全保健		4	同 (高・保健体育)	(木原 慎介)				
			スポーツ外傷・障害		4	同 (高・保健体育)					
			保健体育科教育法 I A		2	同 (高・保健体育)	阿部 隆行				
			保健体育科教育法 I B		2	同 (高・保健体育)	(阿部 隆行)				
		保健体育科教育法 II A		2	同 (高・保健体育)	(阿部 隆行)					
		保健体育科教育法 II B		2	同 (高・保健体育)	(阿部 隆行)					
●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)			37単位	●専任教員数 (合計)		7人			
		・教員の免許状取得のための選択科目			30単位	●必要専任教員数 (教科に関する専門的事項)		3人			

※専任教員数 (合計) には「各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)」の専任教員は含めないこと。

(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織 (高一種免 (保健体育) ・教科及び教科の指導法に関する科目)							
認定を受けようとする学部・学科等	人間社会学部	スポーツ科学科	入学定員 200	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位	2. 学 位 学士 (スポーツ科学)	3. 学位又は学科の分野 体育関係	
施行規則に定める科目区分等		授業科目	単位数		共通 開設	担当教員	履修方法等
科目 区分	各科目に含めることが 必要な事項		必	選			
教 科 及 び 関 連 の 指 導 法 に 関 する 事 項 の 科 目	体育実技	スポーツ科学実習：ダンス	1		同 (中・保健体育)	(田中 マキ子)	5科目のうち、2科目 2単位を選択必修
		スポーツ科学実習：柔道初級	1		同 (中・保健体育)		
		スポーツ科学実習：陸上競技	1		同 (中・保健体育)		
		スポーツ科学実習：器械体操	1		同 (中・保健体育)	高橋 孝徳	
		スポーツ科学実習：水泳	1		同 (中・保健体育)		
		身体づくり運動 (保体教職)	2		同 (中・保健体育)	(高橋 孝徳) (阿部 隆行)	
			スポーツ科学実習：バスケットボール	1		同 (中・保健体育)	
		スポーツ科学実習：サッカー初級	1		同 (中・保健体育)	(前田 秀樹 教授)	
		スポーツ科学実習：バレーボール	1		同 (中・保健体育)		
		スポーツ科学実習：ソフトボール	1		同 (中・保健体育)		
		スポーツ科学実習：テニス初級	1		同 (中・保健体育)	佐藤 直子	
		スポーツ科学実習：サッカー中級	1		同 (中・保健体育)	(前田 秀樹 教授)	
		スポーツ科学実習：柔道上級	1		同 (中・保健体育)		
	スポーツ科学実習：テニス上級	1		同 (中・保健体育)	(佐藤 直子)		
	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学 (運動方法を 含む。)	健康心理学	2		同 (中・保健体育)	三宅 紀子 教授	
		運動トレーニング基礎理論	4		同 (中・保健体育)	麓 正樹	
		体育史		2	同 (中・保健体育)		
		スポーツ法学	2		同 (中・保健体育)		
		メンタルトレーニング論		2	同 (中・保健体育)	(三宅 紀子 教授)	
		メンタルトレーニング演習		2	同 (中・保健体育)	(三宅 紀子 教授)	
スポーツ社会学			4	他	梶田 美奈子		
スポーツ経営学			2	同 (中・保健体育)	上代 圭子		
生理学 (運動生理学を含む。)	解剖生理学	4		同 (中・保健体育)			
	健康教育栄養学		4	同 (中・保健体育)	堀川 昭子		
	アスレティックリハビリテーション論		2	同 (中・保健体育)	(奥田 功夫 教授)		
	スポーツ生理学実習		2	同 (中・保健体育)	(麓 正樹)		
衛生学・公衆衛生学	衛生・公衆衛生学	4		同 (中・保健体育)	(堀川 昭子)		
学校保健 (小児保健、精神保健、 学校安全及び救急処置を含む。)	学校安全保健	4		同 (中・保健体育)	(木原 慎介)		
	スポーツ外傷・障害		4	同 (中・保健体育)			
教科及び教科の指導法に関する科目に おける複数の事項を合わせた内容に係 る科目							
各教科の指導法 (情報機器及び教材の 活用を含む。)	保健体育科教育法 I A		2	同 (中・保健体育)	阿部 隆行	I AB又はII ABの組み 合わせて4単位修得	
	保健体育科教育法 I B		2	同 (中・保健体育)	(阿部 隆行)		
	保健体育科教育法 II A		2	同 (中・保健体育)	(阿部 隆行)		
	保健体育科教育法 II B		2	同 (中・保健体育)	(阿部 隆行)		
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)		3 3 単位		●専任教員数 (合計)	7 人	
	・教員の免許状取得のための選択科目		3 4 単位		●必要専任教員数 (教科に関する専門的事項)	3 人	

※専任教員数 (合計) には「各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)」の専任教員は含まないこと。

(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けている学部学科等の教育課程及び教員組織(中一種免(英語)・教科及び教科の指導法に関する科目)							
認定を受けている学部・学科等	言語コミュニケーション学部	英語コミュニケーション学科	入学定員 250	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位		2. 学 位 学士(言語コミュニケーション学)	3. 学位又は学科の分野 文学関係
施行規則に定める科目区分等		授業科目	単位数		共通開設	担当教員	履修方法等
科目区分	各科目に含めることが必要な事項		必	選			
教 科 及 び 開 教 科 の 指 導 法 に 関 す る 科 目	英語学	英語学概論	4		同 (高・英語)	(中井 基博 教授)	選択必修 で2単位
		音声学		2	同 (高・英語)	松林 世志子 教授	
		意味論		2	同 (高・英語)	(中井 基博 教授)	
	英語文学	英語文学A	2		同 (高・英語)	佐用 章子 教授	選択必修 で2単位
		英語文学B		2	同 (高・英語)	(佐用 章子 教授)	
		英語文学C		2	同 (高・英語)	(佐用 章子 教授)	
		英語児童文学		2	同 (高・英語)	(佐用 章子 教授)	
	英語コミュニケーション	Communication Basic II	2		同 (高・英語)	Mueller Kevin 教授	選択必修 で4単位
		Advanced Speaking and Listening A		2	同 (高・英語)	(Mueller Kevin 教授)	
		Advanced Speaking and Listening B		2	同 (高・英語)	(Mueller Kevin 教授)	
		Advanced Speaking and Listening C		2	同 (高・英語)	(Mueller Kevin 教授)	
		Basic Speaking I		1	同 (高・英語)	(Mueller Kevin 教授)	
		Basic Speaking II		1	同 (高・英語)	(Mueller Kevin 教授)	
		English Comprehension I		2	同 (高・英語)	(Mueller Kevin 教授)	
		English Comprehension II		2	同 (高・英語)	(Mueller Kevin 教授)	
		Advanced Reading and Writing A		2	同 (高・英語)	Hays George	
		Advanced Reading and Writing B		2	同 (高・英語)	(Hays George)	
		Advanced Reading and Writing C		2	同 (高・英語)	(Hays George)	
		Basic Writing I		1	同 (高・英語)	(Hays George)	
		Basic Writing II		1	同 (高・英語)	(Hays George)	
		Communicative Grammar		2	同 (高・英語)	(佐用 章子 教授)	
		English Project Workshop A		2	同 (高・英語)	(Hays George)	
		English Project Workshop B		2	同 (高・英語)	(Hays George)	
異文化理解		異文化間コミュニケーション	2		同 (高・英語)	川村よし子 教授	
	アメリカ研究		4	同 (高・英語)	岩崎 暁男 教授		
	イギリス研究		2	同 (高・英語)	(松林 世志子 教授)		
	アジア研究		2	同 (高・英語)	緒方 哲也		
	英語通訳法入門		4	同 (高・英語)			
英語通訳法		4	同 (高・英語)				
English for Tourism		2	同 (高・英語)	Timson Stephen 教授			
観光ガイド通訳		2	同 (高・英語)				
Business Communication		2	同 (高・英語)				
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目						※各科目区分の必修及び選択必修以外の授業科目の単位数で中一種免8単位、高一種免16単位を充足。	
各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	英語科教育法 I A	2		同 (高・英語)	中井 基博 教授		
	英語科教育法 I B	2		同 (高・英語)	(中井 基博 教授)		
	英語科教育法 II A	2		同 (高・英語)	花岡 修 教授		
	英語科教育法 II B	2		同 (高・英語)	(花岡 修 教授)		
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む) ・教員の免許状取得のための選択科目			24単位 48単位	●専任教員数(合計) ●必要専任教員数(教科に関する専門的事項)	8人 3人	

※専任教員数(合計)には「各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)」の専任教員は含まないこと。

(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織 (高一種免 (英語) ・教科及び教科の指導法に関する科目)							
認定を受けようとする学部・学科等	言語コミュニケーション学部	英語コミュニケーション学科	入学定員 250	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位		2. 学 位 学士 (言語コミュニケーション学)	3. 学位又は学科の分野 文学関係
施行規則に定める科目区分等		授業科目	単位数		共通開設	担当教員	履修方法等
科目区分	各科目に含めることが必要な事項		必	選			
教 科 及 び 関 連 の 指 導 法 に 関 する 事 項	英語学	英語学概論	4		同 (中・英語)	(中井 基博 教授)	選択必修で2単位
		音声学		2	同 (中・英語)	松林 世志子 教授	
		意味論		2	同 (中・英語)	(中井 基博 教授)	
	英語文学	英語文学A	2		同 (中・英語)	佐用 章子 教授	選択必修で2単位
		英語文学B		2	同 (中・英語)	(佐用 章子 教授)	
		英語文学C		2	同 (中・英語)	(佐用 章子 教授)	
		英語児童文学		2	同 (中・英語)	(佐用 章子 教授)	
	英語コミュニケーション	Communication Basic II	2		同 (中・英語)	(Mueller Kevin 教授)	選択必修で4単位
		Advanced Speaking and Listening A		2	同 (中・英語)	(Mueller Kevin 教授)	
		Advanced Speaking and Listening B		2	同 (中・英語)	(Mueller Kevin 教授)	
		Advanced Speaking and Listening C		2	同 (中・英語)	(Mueller Kevin 教授)	
		Basic Speaking I		1	同 (中・英語)	(Mueller Kevin 教授)	
		Basic Speaking II		1	同 (中・英語)	(Mueller Kevin 教授)	
		English Comprehension I		2	同 (中・英語)	(Mueller Kevin 教授)	
		English Comprehension II		2	同 (中・英語)	(Mueller Kevin 教授)	
		Advanced Reading and Writing A		2	同 (中・英語)	Hays George	
		Advanced Reading and Writing B		2	同 (中・英語)	(Hays George)	
		Advanced Reading and Writing C		2	同 (中・英語)	(Hays George)	
		Basic Writing I		1	同 (中・英語)	(Hays George)	
		Basic Writing II		1	同 (中・英語)	(Hays George)	
Communicative Grammar			2	同 (中・英語)	(佐用 章子 教授)		
English Project Workshop A		2	同 (中・英語)	(Hays George)			
English Project Workshop B		2	同 (中・英語)	(Hays George)			
英語通訳法入門		4	同 (中・英語)				
英語通訳法		4	同 (中・英語)				
English for Tourism		2	同 (中・英語)	Timson Stephen 教授			
観光ガイド通訳		2	同 (中・英語)				
Business Communication		2	同 (中・英語)				
異文化理解	異文化間コミュニケーション	2		同 (中・英語)	川村よし子 教授	選択必修で2単位	
	アメリカ研究		4	同 (中・英語)	岩崎 暁男 教授		
	イギリス研究		2	同 (中・英語)	(松林 世志子 教授)		
	アジア研究		2	同 (中・英語)	緒方 哲也		
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目							※各系列の必修及び選択必修以外の授業科目の単位で中一種免8単位、高一種免16単位を充足。
目	各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	英語科教育法 I A		2	同 (中・英語)	中井 基博 教授	I AB又はII ABの組み合わせで4単位修得
		英語科教育法 I B		2	同 (中・英語)	(中井 基博 教授)	
		英語科教育法 II A		2	同 (中・英語)	花岡 修 教授	
		英語科教育法 II B		2	同 (中・英語)	(花岡 修 教授)	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)		24単位		●専任教員数 (合計)		8人
	・教員の免許状取得のための選択科目		52単位		●必要専任教員数 (教科に関する専門的事項)		3人

※専任教員数 (合計) には「各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)」の専任教員は含まないこと。

(大学が独自に設定する科目)

認定を受けている学部学科等の教育課程及び教員組織（中一種免（保健体育）・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けている学部・学科等	人間社会学部	人間スポーツ学科	入学定員 230	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（人間スポーツ学）	3. 学位又は学科の分野 体育関係	
施行規則に定める科目区分等	授業科目			単位数		担当教員	履修方法等
科目区分				必	選		
大学が独自に設定する科目	介護等の体験 生涯学習概論A 生涯学習概論B 教育評価 学校インターンシップ			1	2 2 2 2	村井 美紀 (遠藤 克弥 教授)	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて3単位以上を修得。
●単位数・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				1単位			
・教員の免許状取得のための選択科目				8単位			
・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計				6 6 単位			

(大学が独自に設定する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高一種免（保健体育）・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	人間社会学部	人間スポーツ学科	入学定員 230	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（人間スポーツ学）	3. 学位又は学科の分野 体育関係	
施行規則に定める科目区分等	授業科目			単位数		履修方法等	
科目区分				必	選		担当教員
大学が独自に設定する科目	生涯学習概論A 生涯学習概論B 道徳教育の理論と実践 教育評価 学校インターンシップ				2 2 2 2 2	(田部井 潤 教授) (山崎 真之) (遠藤 克弥 教授)	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得。
●単位数・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）						0単位	
・教員の免許状取得のための選択科目						10単位	
・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計						72単位	

(大学が独自に設定する科目)

認定を受けている学部学科等の教育課程及び教員組織（中一種免（保健体育）・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けている学部・学科等	人間社会学部	スポーツ科学科	入学定員 200	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（スポーツ科学）	3. 学位又は学科の分野 体育関係
施行規則に定める科目区分等	授業科目		単位数		担当教員	履修方法等
科目区分			必	選		
大学が独自に設定する科目	介護等の体験 生涯学習概論A 生涯学習概論B 教育評価 学校インターンシップ		1	2 2 2 2	村井 美紀 (遠藤 克弥 教授)	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて3単位以上を修得。
●単位数・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）					1単位	
・教員の免許状取得のための選択科目					8単位	
・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計					56単位	

(大学が独自に設定する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高一種免（保健体育）・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	人間社会学部	スポーツ科学科	入学定員 200	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（スポーツ科学）	3. 学位又は学科の分野 体育関係	
施行規則に定める科目区分等	授業科目			単位数		履修方法等	
科目区分				必	選		
大学が独自に設定する科目	生涯学習概論A 生涯学習概論B 道德教育の理論と実践 教育評価 学校インターンシップ				2 2 2 2 2	(田部井 潤 教授) (山崎 真之) (遠藤 克弥 教授)	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道德、総合的な学習時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得。
●単位数 ・ 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				0単位			
・ 教員の免許状取得のための選択科目				10単位			
・ 他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計				62単位			

(大学が独自に設定する科目)

認定を受けている学部学科等の教育課程及び教員組織（中一種免（英語）・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けている学部・学科等	言語コミュニケーション学部	英語コミュニケーション学科	入学定員 250	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（言語コミュニケーション学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係
施行規則に定める科目区分等	授業科目		単位数		担当教員	履修方法等
科目区分			必	選		
大学が独自に設定する科目	介護等の体験 生涯学習概論A 生涯学習概論B 教育評価 学校インターンシップ		1	2 2 2 2	村井 美紀 (遠藤 克弥 教授)	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて3単位以上を修得。
●単位数・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）					1単位	
・教員の免許状取得のための選択科目					8単位	
・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計					69単位	

(大学が独自に設定する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高一種免（英語）・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	言語コミュニケーション学部	英語コミュニケーション学科	入学定員 250	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 1 2 単位	2. 学 位 学士（言語コミュニケーション学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係
施行規則に定める科目区分等	授業科目		単位数		担当教員	履修方法等
科目区分			必	選		
大学が独自に設定する科目	生涯学習概論A			2	(田部井 潤 教授) (山崎 真之)	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得。
	生涯学習概論B			2		
	道徳教育の理論と実践			2		
	教育評価			2		
	学校インターンシップ			2	(遠藤 克弥 教授)	
●単位数・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）					0 単位	
・教員の免許状取得のための選択科目					1 0 単位	
・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計					7 5 単位	

(中高・66条の6に定める科目)

認定を受けている学部学科等の教育課程及び教員組織 (中高・66条の6に定める科目)					
認定を受けている学部・学科等	学部	学科等	入学定員合計		認定を受けている免許状の種類 (免許教科)
	人間社会学部	人間スポーツ学科	230		中一種免 (保健体育) 高一種免 (保健体育)
	人間社会学部	スポーツ科学科	200		中一種免 (保健体育) 高一種免 (保健体育)
免許法施行規則に定める科目区分		授業科目	単位数		履修方法
			必	選	
日本国憲法		憲法	4		
体育		健康・スポーツ科学	4		
		身体づくり運動 (保体教職)	2		
外国語コミュニケーション		Oral Communication		2	これらの科目より2単位選択必修
		実践ドイツ語		2	
		実践スペイン語		2	
		実践中国語		2	
		実践ハンブル		2	
情報機器の操作		ICT基礎	2		

(中高・66条の6に定める科目)

認定を受けている学部学科等の教育課程及び教員組織 (中高・66条の6に定める科目)					
認定を受けている学部・学科等	学部	学科等	入学定員合計		認定を受けている免許状の種類 (免許教科)
		言語コミュニケーション学部	英語コミュニケーション学科	250	
免許法施行規則に定める科目区分		授業科目	単位数		履修方法
			必	選	
日本国憲法		憲法	4		
体育		健康・スポーツ科学 健康・スポーツ実技		4 1	これらの科目より2単位選択必修
外国語コミュニケーション		Communication Basic I		2	
情報機器の操作		ICT基礎	2		